

様式第5 (第5条関係)

~~製造所~~
危険物貯蔵所変更許可申請書
~~取扱所~~

(1) ○○年○○月○○日			
岳南広域消防組合			
組合長 殿			
申請者			
(2) 住所 <u>中野市○○ ○○番地</u> (電話 <u>00-0000</u>)			
氏名 <u>○○ ○○</u>			
(3) 設置者	住所	中野市○○ ○○番地 電話 00-0000	
	氏名	○○ ○○	
(4)設置場所		中野市○○ ○○番地	
(5) 設置場所の地域別		防火地域別	用途地域別
		準防火地域	工業地域
(6)設置の許可年月日 及び許可番号		○○年 ○○月 ○○日 第 ○○号	
(7)製造所等の別		貯蔵所	(8)貯蔵所又は取扱所の区分 地下タンク貯蔵所
(9)危険物の類、品名(指定数量)、最大数量		第4類 第2石油類 軽油8000L	(10)指定数量の倍数 8倍
(11)位置、構造及び設備の基準に係る区分		令第13条 第1項 (規則第 条 第 項)	
(12)変更の内容		送油管、返油管、通気管を取り替えるもの	
(13)変更の理由		設置から○年経過し、配管が老朽化しているため	
(14)着工予定期日		00年00月00日	完成予定期日 00年00月00日
(15)その他必要な事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	
		許可年月日 許可番号	
※ 手数料欄			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 この変更許可申請書は、移送取扱所以外の製造所等に用いるものであること。
 - 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 4 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
 - 5 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は()内に記載すること。
 - 6 ※印の欄は、記入しないこと。

〔危険物 変更許可申請書 記入要領〕

届出名称	製造所、貯蔵所、取扱所の該当しないものに――で抹消してください。	
(1) 年月日	申請書の提出年月日を記入してください。	
(2) 申請者	住所	原則として当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入してください。 申請者が法人の場合は、名称、代表者の職、氏名及び事務所の所在地を記入してください。申請手続きを代理人が定めて申請する場合は、委任状を添付してください。 長野県外の方は、都道府県から記入してください。
	氏名	
(3) 設置者	当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入してください。法人の場合は名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入してください。	
(4) 設置場所	当該危険物施設の所在地を記入してください。	
(5) 設置場所の地域別	都市計画図により確認し、記入してください。	
(6) 設置の許可年月日及び許可番号	当該危険物施設の設置許可年月日・番号を記入してください。	
(6) 製造所等の別	製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入してください。	
(7) 貯蔵所又は取扱所の区分	危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分（同令第3条第2号イ及びロを含む。）を記入してください。製造所の場合は斜線により抹消してください。 例）地下タンク貯蔵所、一般取扱所 等	
(9) 危険物の類、品名（指定数量）、最大数量	法別表に掲げる類、品名を記入してください。 最大数量は、貯蔵し、取り扱う危険物の最大数量を記入してください。 製造所（一般取扱所）にあつては、原料危険物、中間危険物及び製品危険物のすべてを記入するとともに、危険物の類、品名、最大数量を算出した経過を示す説明書を添付してください。	
(10) 指定数量の倍数	申請する品名の最大数量をその指定数量で除した値を記入してください。	
(11) 位置、構造及び設備の基準に係る区分	当該危険物施設の変更後に適用される位置、構造及び設備の基準に従い条項を記入してください。	
(12) 変更の内容	位置、構造、設備の変更項目を簡記し、項目が多い場合は、「別紙のとおり」として別紙に記入してください。	
(13) 変更の理由	概要を簡記してください。	
(14) 着工予定期日	「許可後即日」及び「着工後何日」等と記入してください。	
(15) その他必要な事項	その他必要な事項を記入してください。	